



I ICE ジャパンのプライバシーポリシー

インターナショナル・ケミカル・エンティティ・ジャパン株式会社（「ICE ジャパン」）は、ICE ジャパンのお取引先その他 ICE ジャパンの製品・サービス・ウェブサイトを利用する方（「利用者」）の個人情報の取扱いについて、以下のとおりプライバシーポリシー（「本ポリシー」）を定め、適切に個人情報を取扱います。

1. 個人情報

「個人情報」とは、個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号、「個人情報保護法」）にいう「個人情報」を指し、生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別できるもの又は個人識別符号が含まれるものを指します。

2. 個人情報の利用目的

ICE ジャパンは、以下の目的に必要な範囲で、利用者の個人情報を取得し、取得した情報を利用させていただきます。以下の目的以外で個人情報を利用する場合には、事前に適切な方法で利用者からの同意を得るものとします。

- (1) ICE ジャパンが製造・販売する医薬品等の製品・サービス（「製品等」）の提供又はご案内のため
- (2) ウェブサイトを通じた利用者からのお問合せ、ご意見等に対応するため

3. 個人情報の管理と保護

個人情報の管理は、厳重に行うこととし、次に掲げるときを除き、利用者の同意がない限り、第三者に対し個人情報を開示・提供することはいたしません。また、安全性を考慮し、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏えい等のリスクに対する予防並びに是正に関する対策を講じます。

- (1) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、利用者の同意を得ることが困難であるとき。
- (2) 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であっ

て、利用者の同意を得ることが困難であるとき。

- (3) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用者の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- (4) その他法令で認められるとき。

4. ウェブサイトの利用に関するプライバシーポリシー

ICE ジャパンのウェブサービスは、インターナショナル・ケミカル・エンティティグループ（「ICE ファーマグループ」）として、ICE ジャパンの親会社でありイタリア共和国法人である ICE S.P.A.の管理下で運営されています。ウェブサイトの利用に関するプライバシーポリシーは、後掲の「II ICE ファーマグループのウェブサイトのご利用に関するプライバシーポリシー」をご確認ください。

5. （個人情報の共同利用）

ICE ジャパンは、利用目的の達成に必要な範囲で、利用者の個人情報を以下の範囲及び目的で共同利用することがございます。

〈共同利用の目的〉

上記2の利用目的のため

〈共同利用する個人情報の範囲〉

上記2の利用目的にあたり受領した以下のような情報

- ・ 本人確認に関する情報（氏名、住所、電話番号、メールアドレス等）
- ・ お取引に関する情報（お取引内容、購入履歴等）
- ・ 決済に関する情報（金融機関口座等）
- ・ クッキーID 等のオンライン上の識別子、端末情報等

〈共同利用する者の範囲〉

- ・ ICE S.P.A.

なお、イタリア共和国は、日本の個人情報保護法上、「個人の権利利益を保護する上で我が国と同等の水準にあると認められる個人情報の保護に関する制度を有している外国」と認められています。

〈個人情報の管理について責任を有する者〉

インターナショナル・ケミカル・エンティティ・ジャパン株式会社
代表取締役社長 カイラッシュディープ・シャルマー

6. （プライバシーポリシーの変更手続）

ICE ジャパンは本ポリシーの内容を適宜見直し、その改善に努めます。本ポリシーの内容は、法令その他本ポリシーに別段の定めのある事項を除いて、変更することができるものとします。変更後のプライバシーポリシーは、ICE ジャパン所定の方法により、利用者に通知し、又はウェブサイトに掲載したときから効力を生じるものとします。

7. (法令、規範の遵守)

ICE ジャパンは、保有する個人情報に関して適用される日本の法令、その他規範を遵守します。

8. (苦情及び相談への対応)

ICE ジャパンは、個人情報の取扱いに関する利用者からの苦情、開示、訂正、利用停止等に関する相談を受け付け、適切かつ迅速に対応いたします。また、利用者からの当該個人情報の開示、訂正、追加、削除、利用又は提供の拒否等のご要望に対しても、迅速かつ適切に対応いたします。

9. (安全管理措置)

ICE ジャパンが利用者よりお預かりした個人情報は、個人情報ファイルへのアクセス制限の実施、アクセスログの記録及び外部からの不正アクセス防止のためのセキュリティ対策の実施等、組織的、物理的、人的、技術的施策を講じることで個人情報への不正な侵入、個人情報の紛失、破壊、改ざん、及び漏えい等を防止いたします。万一、利用者の個人情報の漏えい等の事故が発生した場合、当社は、個人情報保護法及び関連するガイドラインに則り、速やかに監督官庁への報告を行うとともに、当該監督官庁の指示に従い、類似事案の発生防止措置及び再発防止措置等の必要な対応を行います。

10. (当社住所・代表者氏名・個人情報保護管理者)

ICE ジャパンの住所、以下のとおりです。

住所：〒971-8136 福島県いわき市常磐三沢町傾城作 1-2

11. (お問い合わせ窓口)

ICE ジャパンの個人情報の取扱いに関するお問い合わせは以下までご連絡ください。

〒971-8136 福島県いわき市常磐三沢町傾城作 1-2

電話番号: +81-246-44-5411

お問い合わせメールアドレス: info@icepharma.co.jp

Ⅱ ICE ファーマグループのウェブサイトのご利用に関するプライバシーポリシー

「EU 規則 2016/679(GDPR)」に基づく情報

本情報は、個人データの保護に関する EU 規則 2016/679(「GDPR」)およびその後の改正および追加、ならびにそれに関連する 2018 年 8 月 10 日イタリア法令第 101 号等に基づき、データ管理者(Data Controller)たる ICE S.P.A. (住所: via Sicilia, 8/10 - 42122 Reggio Emilia、企業識別番号: 01227810353。以下単に「当社」)によって提供されるものであり、<https://www.icepharma.com> にてアクセス可能な当社のウェブサービスを利用する方々に対して提供されます。

本情報は、関連する個人データの処理方法についてユーザーに通知することを目的としています。

当該データは、ユーザーが自発的に開示する場合(例えば、「お問い合わせ」セクションを通じて当社に通知する場合)や、ユーザーがサイト上のページを閲覧した場合に、それを分析することにより収集されることがあります。サイトを通じて処理される個人データについて、以下の段落で言及されています。

収集されるデータの種類と目的

<https://www.icepharma.com> のサイトを閲覧する際、データ管理者は以下の方法で訪問者に関する情報を取得することがあります。

閲覧データ

このウェブサイトの運営に使用されるコンピュータシステムやソフトウェアはその処理上、通常の対応として、インターネット通信プロトコルの使用に伴って、一定のデータを取得しています。この情報は、特定のデータ主体と関連付けられることはなく、個人データも含まれません。このデータには、IP アドレス、リクエストされたリソースの URI (Uniform Resource Identifier) アドレス、リクエストの時

間、サーバーへのリクエストを送信するために使用された方法、応答として得られたファイルのサイズ、サーバーによって提供された応答の状態を示す数値コード(成功、エラーなど)、およびオペレーティングシステムやユーザーのコンピュータ環境に関連するその他のパラメーターのみが含まれます。

これらのデータは、サイトの利用に関する匿名の統計情報を取得し、サイトが正しく機能しているか否かを確認するためにのみ使用され、処理後すぐに削除されます。現在、ウェブコンタクトに関するデータは 30 日間を超えて保持されることはありません。

ユーザーによって任意に提供されたデータ

このサイトに記載されているアドレスに対して電子メールを任意で、明示的かつ自主的に送信した場合、送信者の電子メールアドレス、および、必要に応じて氏名、住所、電話番号(固定電話または携帯電話)などの他のデータを当社が取得します。

このようにして取得されたデータは、ユーザーのリクエストを処理するため、個別にリクエストされた情報を送信するため、現在の法律、規則または EU 法に定められた義務を果たすため、および当局(税務、司法など)からの要求を満たすためにのみ使用されます。

これらのデータは、あなたから事前の明示的な同意を得ることなしにマーケティング目的で使用されることはなく、また、第三者に売却、送信、提供、または譲渡されることはありません。

前各段落に定める目的のために個人データを処理する際の法的根拠は、EU 規則 2016/679 の第 6 条(1)(b)、第 6 条(1)(c)、第 6 条(1)(f)、第 9 条(2)(a)、第 9 条(2)(b)に規定されています。

データ提供の任意性

閲覧データに関して指定された事項を除き、ユーザーが個人データを提供するかどうかは任意であり、サイトの各部を自由に閲覧できます。ただし、個人デー

タを提供しない場合、当社に対するリクエストに回答を得ることができなくなります。

クッキー

当社のウェブサイトでは、ユーザーにより良いサービスと体験を提供するためにクッキーが使用されています。この種のデータおよびその処理に関する情報については、以下のその点に関するセクションをご参照ください。

<https://www.icepharma.com/cookies-policy>

処理に関する規則および方法

個人データは、収集された目的を達成するために必要な期間に限り、コンピュータ/またはテレマティックツールによって処理されます。データの喪失、不正または不適切な使用、および不正アクセスを防ぐために、特定のセキュリティ対策が講じられています。

当該処理は、指示された目的に厳密に関連する組織だった方法と論理によって実施されます。

データの受領者

データ管理者に加えて、データは、サイトの運営やサービスの提供に関与する処理担当の内部スタッフ（管理スタッフ、システム管理者、その他の従業員を指します。これらのスタッフは、特定の正式な法的義務を負っていない場合でも、機密保持を遵守することを約束しています。）によってアクセスされる場合があります。当該内部スタッフはデータ処理のための承認された人物として正式に任命されています。また、データ管理者によってデータ処理者として正式に任命された外部の人物・組織（第三者の技術サービスプロバイダー、ホスティングプロバイダー、IT 企業、オンラインリクエストの処理を担当するビジネスパートナーやその他の外部コンサルタントなど）も含まれます。データ処理者の最新のリストは、本情報の「連絡先情報」の項に記載されている住所に宛てて個別に連絡をとることで、データ管理者に対して要求することができます。

個人データ保護

データ管理者は、GDPR の規則に従ってデータ処理に関する影響およびリスク評価の調査を実施しました。その結果、データの喪失、不正または不適切な使用、および不正アクセスを防ぐために、処理を担当するすべてのスタッフが遵守する具体的なセキュリティ対策を実施しました。

当該対策は、以下を考慮しています。

- 最高水準の技術
- 実施のコスト
- データの性質
- 処理のリスク

当該対策の目的は、偶発的または違法な破壊や変更、偶発的な喪失、無許可の開示やアクセス、その他の違法な処理からデータを保護することです。さらに、当社が個人データを管理する際には以下の内容を実施しています。

- 上記の目的を満たすために必要な、適切で関連性があり、過剰でない個人データを収集および処理すること。
- それらの個人データが最新で正確であり、適切に消去されるようにすること。

データ保持期間

閲覧データは処理後すぐに削除されます。現在、ウェブコンタクトデータは 30 日を超えて保持されることはありません。

個人データは、収集された目的を達成するために必要な期間に限り、コンピュータまたは自動化されたツールによって処理されます。「お問い合わせ」セクションや「オンラインサービスのリクエスト」セクションを通じてやり取りしたユーザーのデータは、最後の有意な連絡から 12 ヶ月後に消去されます。

データ主体の権利

データ主体として、あなたは GDPR 第 15 条以降に基づく以下の権利を享受します。

1. あなたの個人データが処理されているかどうかをデータ管理者に確認させる権利、および、もし処理されている場合は、当該個人データおよび以下の情報にアクセスする権利
 - 処理の目的
 - 関連する個人データの種類
 - 個人データが開示された受領者もしくは受領者の種類、または個人データが開示される予定の受領者もしくは受領者の種類(特に受領者が第三国や国際組織にいる場合)
 - 可能であれば、個人データの予想保存期間。当該期間を示すことが不可能である場合、当該期間を決定する際に使用される基準
 - データがデータ主体から収集されていない場合、その出所に関する情報で手元にあるもの全て
 - プロファイリングを含む自動意思決定プロセスが存在する場合、その論理、重要性、およびデータ主体にとって予想される結果に関する意味のある情報
2. 遅滞なく、あなたに関する不正確な個人データをデータ管理者に訂正させる権利。処理の目的を考慮し、データ主体は不完全な個人データの補完を求める権利があります(これには補足的な声明の提供を含みます。)
3. 以下の理由のいずれかが存在する場合、遅滞なく、あなたに関する個人データをデータ管理者に消去させる権利
 - (a) 個人データが収集され、またはその他の方法で処理された目的にとってもはや必要ではなくなった場合
 - (b) GDPR 第 6 条(1)(a)または第 9 条(2)(a)に従って、処理の基礎となる同意をデータ主体が撤回し、他に処理の法的根拠がない場合
 - (c) データ主体が第 21 条(1)に基づいて処理に反対し、かつ、それでもなお処理を正当化するような理由がない場合、またはデータ主体が第 21 条(2)に基づいて処理に反対する場合
 - (d) 個人データが不法に処理された場合
 - (e) データ管理者が従うべき連合または加盟国の法令に基づいて個人データを消去する必要がある場合
 - (f) 第 8 条(1)に言及される情報社会サービスの提供に関連して個人データが収集された場合
4. 以下のいずれかの場合にデータ管理者に処理の制限を求める権利

- (a) データ主体が個人データの正確性に異議を唱える場合、当該正確性をデータ管理者が確認するために必要な期間
 - (b) 処理が不法であり、データ主体が個人データの消去に反対し、その代わりに個人データの使用を制限するよう求める場合
 - (c) 処理の目的ではデータ管理者は個人データをもはや必要としないが、データ主体が裁判所で権利を確立、行使、または防御するために必要な場合
 - (d) データ主体が第 21 条 1 項に基づいて処理に反対した場合、データ管理者の正当化理由がデータ主体の正当化理由に優越するかどうかを確認するまでの期間
5. 以下の場合において、データ管理者に提供された個人データを構造化され、かつ、一般に使用される機械可読形式で受け取る権利、および、当該データ管理者に妨げられることなく当該データを他のデータ管理者に転送する権利
- (a) 処理が同意または契約に基づいている場合
 - (b) 処理が自動化された手段によって行われる場合
- データポータビリティの権利を行使する際、データ主体は、技術的に可能な場合、管理者をして他の管理者に対し個人データを直送させる権利を有します。
6. f 自己の特定の状況に関連する事由により、GDPR 第 6 条(1)(e)または(f)に基づく自己の個人データの処理(これらの規定に基づくプロファイリングを含みます。)に対して随時反対する権利
7. 自動化された処理のみに基づく決定(プロファイリングを含みます。)で、自己に対して法的効果または法的効果類似の意義を有する影響を及ぼすものの対象とされない権利
8. 監督機関に苦情を申し立てる権利

連絡先情報

ご要望や前項に基づく権利の行使については、データ管理者たる ICE S.P.A. (住所: via Sicilia, 8/10 - 42122 Reggio Emilia) まで書面でご連絡いただくか、または privacy@icepharma.it へ電子メールを送信してください。

本プライバシーポリシーの変更

将来、このプライバシーポリシーに記載されている個人データの処理に関する変更や追加がある場合は、以下のサイトに掲載されます。

[Privacy Policy – ICE Pharma](#)